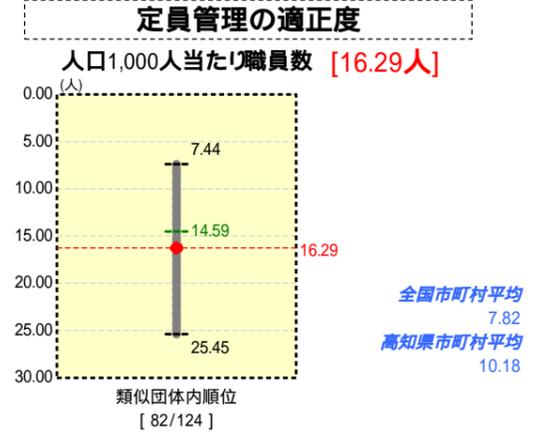
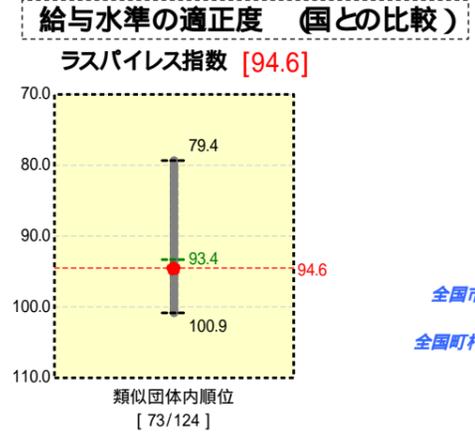
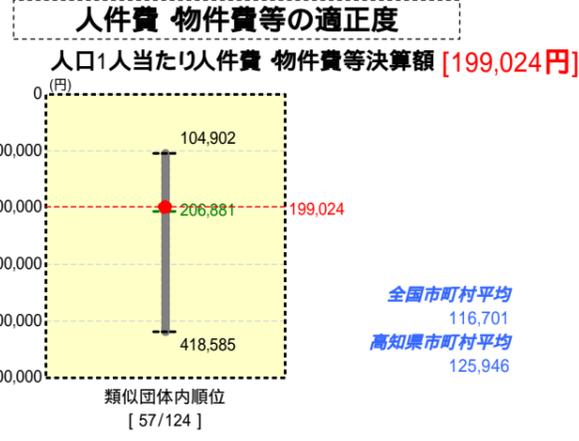
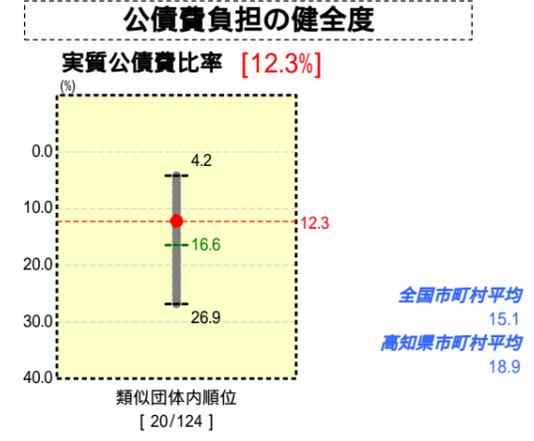
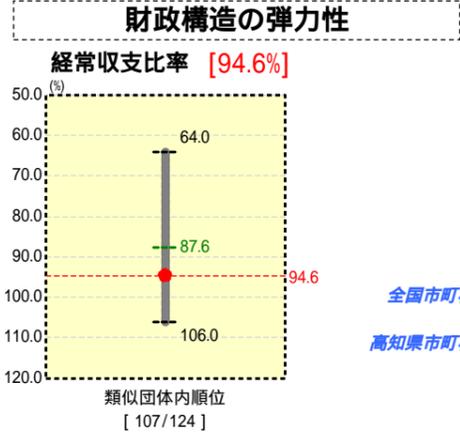
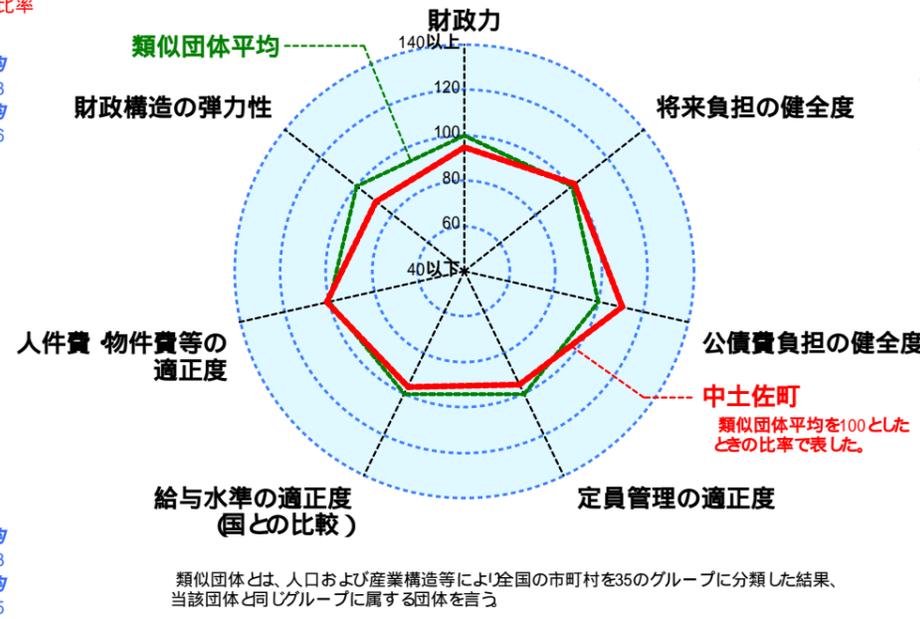
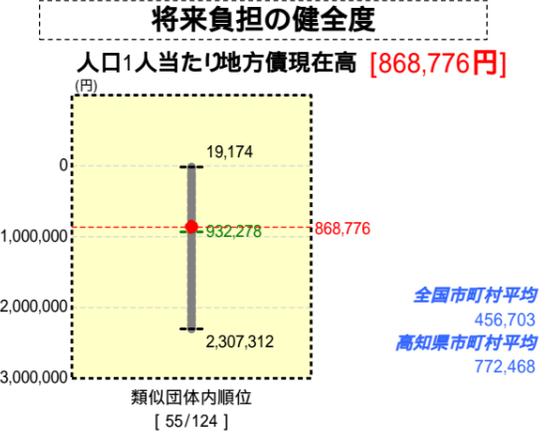
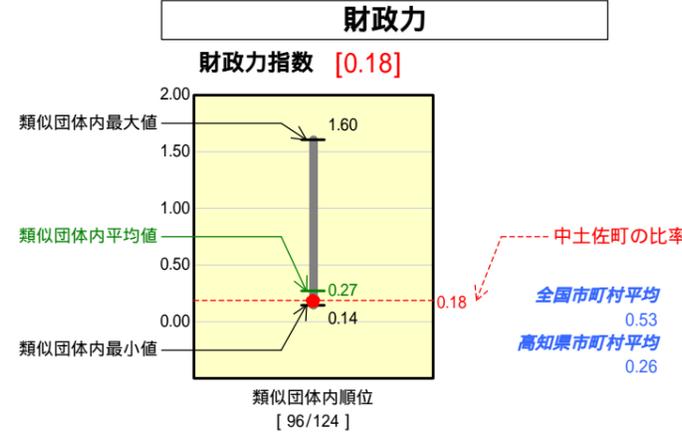


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

高知県 中土佐町

人口	8,533人	(H19.3.31現在)
面積	193.43	km ²
歳入総額	6,142,363	千円
歳出総額	5,867,482	千円
実質収支	272,039	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
年々減少する人口や高齢化率(平成19年1月末36.1%)の上昇に加え、町内に中心となる産業がないこと等により財政基盤が弱く全国市町村平均を大きく下回っている。今後は、集中改革プランに掲げた歳入確保及び歳出抑制を図り、活力あるまちづくりを展開しつつ、行財政の健全化に努める。

【経常収支比率】
全国市町村平均、高知縣市町村平均ともに上回っている。経常経費面では、人件費が前年度比1.3%と経常収支比率が減少する要因があったものの、公債費が前年度より増加した事、加えて使用料等の公債費充当特定財源が減少したことにより、公債費充当一般財源は前年度比2.9%の増となり、経常経費の削減にはつなげていない。平成19年度より公的資金補償金免除繰上償還を実施していき今後の経常経費の削減に努めていく。

【ラスパイルズ指数】
全国町村平均を若干上回っているものの、県内でも突出して高い水準ではない。引き続き給与の適正化に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
全国市町村平均、高知縣市町村平均ともに上回っている。平成6年から8年にかけて実施した大型事業の償還が終わりに近づいている。また、平成19年度より公的資金補償金免除繰上償還を実施することにより、今後は地方債現残高も減少傾向にあると思われる。今後は、各種計画に則した事業を行うことにより計画的な地方債の発行に努める。

【実質公債費比率】
全国市町村平均、高知縣市町村平均ともに下回っているが、公営企業及び一部事務組合の償還額が増加傾向にあるため、実質公債費比率の上昇が見込まれる。今後は、各種計画に則した事業を行うことにより計画的な地方債の発行に努め、急激な比率の上昇を抑える。

【人口1,000人当たり職員数】
全国市町村平均、高知縣市町村平均ともに上回っている。団塊の世代の職員の退職を控えているため本職員数も減少していると思われる。今後は、至大な職員構成にならないよう集中改革プランに則した定員適正化に努める。